

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和 6 年 5 月 21 日			
(あて先) 姫路市長			
提出者 住 所 〒672-8033 兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町1-22 (姫路天然ガス発電所構内) 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 三菱重工業株式会社 姫路天然ガス発電所 1,2号機建設工事 現場代理人 植田 竜樹 電話番号 079-280-4003			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 令和5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	三菱重工業株式会社 姫路天然ガス発電所1,2号機建設工事		
事業場の所在地	〒672-8033 兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町1-22 (姫路天然ガス発電所構内)		
事業の種類	0841 機械器具設置工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	51725.95 t	全処理委託量	5277.4 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	46448.55 t	優良認定処理業者への処理委託量	2777.4 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	5240.22 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：**廃アスファルト**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①701

項目	実績値
① 排出量	701
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	701
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	701
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩701

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫701

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

直接中間処理委託量

⑯701

直接委託中間処理後の残さ量

⑰0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑱0

委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲):

701

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考

1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃コンクリート)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①2,447

項目	実績値
① 排出量	2,447
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	2,447
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	2,447
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫2,447

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩2,447

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0

直接中間処理委託量

⑯2,447

直接委託中間処理後の残さ量

⑱2,447

直接最終処分委託量

⑰0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑲0

委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲):

2,447

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考

1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：**がれき類**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①947

項目	実績値
① 排出量	947
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	947
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用者への処理委託量	947
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

⑩のうち再生利用者への処理委託量

⑫947

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩947

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0

直接中間処理委託量

⑯947

直接委託中間処理後の残さ量

⑰0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑱0

委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲):

947

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考

1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：**木くず**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①38

項目	実績値
① 排出量	38
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	38
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	19
⑫ 再生利用業者への処理委託量	38
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫38

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩38

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪19

直接中間処理委託量

⑯38

直接委託中間処理後の残さ量

⑰0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑱0

委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲):

38

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考

1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **廃プラスチック類**)

不要物等発生量 (単位:t)

有償物量

排出量

① 21

② 0

③ 0

④ 0

⑤ 0

⑥ 0

⑦ 0

⑧ 0

⑨ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 17

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭ 0

⑩ 21

⑪ 0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑮ 0

⑩のうち優良認定処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑯ 4

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑯): 17

項目	実績値
① 排出量	21
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	21
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	17
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑮+⑯)

直接中間処理委託量

⑮ 21

直接委託中間処理後の最終処分量

⑯ 4

直接中間処理後の再生利用量(⑮-⑯): 17

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：

ガラスくず

)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①92

項目	実績値
① 排出量	92
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	92
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	92
⑫ 再生利用者への処理委託量	92
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④ 自ら中間処理した量

0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

0

⑦ 自ら中間処理により減量した量

0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩のうち再生利用者への処理委託量

⑫ 92

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭ 0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ 92

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 92

直接中間処理委託量

⑩ 92

直接委託中間処理後の残さ量

⑩ 92

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩ 0

直接最終処分委託量

⑩ 0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩+⑪)

⑩ 92

委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑪):

92

備考

1) ⑩～⑭は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩+⑪)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩+⑪)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①48,426

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	48,426
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	46,051
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	2,375
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	42
⑫ 再生利用業者への処理委託量	2,375
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

②46,051

③0

④0

⑤0

⑥0

⑦0

⑧0

⑨0

⑩2,375

⑪42

⑫2,375

⑬0

⑭0

⑮0

⑯0

⑰0

⑱0

⑲0

⑳0

㉑0

㉒0

㉓0

㉔0

㉕0

㉖0

㉗0

㉘0

㉙0

㉚0

㉛0

㉜0

㉝0

㉞0

㉟0

㊱0

㊲0

㊳0

㊴0

㊵0

㊶0

㊷0

㊸0

㊹0

㊺0

㊻0

㊼0

㊽0

㊾0

㊿0

①6~⑱は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

② 黄色い部分に入力してください。

③ 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：管理型混合廃棄物)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

① 78

② 自ら直接再生利用した量
0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
0

④ 自ら中間処理した量
0

⑤ ④のうち熱回収を行った量
0

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量
0

⑦ 自ら中間処理により減量した量
0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量
0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 39

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0

⑩ 全処理委託量
78

⑪ 優良認定処理業者への処理委託量
0

⑫ 再生利用業者への処理委託量
39

⑬ 熱回収認定業者への処理委託量
0

⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
0

⑮ 直接中間処理委託量
78

⑯ 直接委託中間処理後の残さ量
78

⑰ 直接最終処分委託量
0

⑱ 直接委託中間処理後の最終処分量
39

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)
 委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲): 39

項目	実績値
① 排出量	78
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	78
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	39
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。